

平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
1	君津創生 代表 22番 三浦章 予定日時 3月5日(月) 10:00~11:30	平成30年度の予 算編成と行財政運 営について	1 重点項目について	引退を表明されて、市長として最後の予算編成ですが、特に思いを込めた政策があれば伺います。	
			(関連質問) 君津市「まち・ひと・しごと創生」総合戦略について	君津市「まち・ひと・しごと創生」総合戦略は、来年度3年目を迎えます。これまでの実績や成果、今後の取り組みについて伺います。	24番 鵜田剛
			2 厳しい財政状況への対応について	大きな市税収入の改善が期待できないため、小さな歳入の確保の積み重ねが必要と考えます。具体案として、市有遊休資産の売却、法木山の山砂の売却、ふるさと納税の大幅な増収策等検討すべきと思いますが、いかがでしょうか。	
			(関連質問) 関係行政機関との情報共有について	限られた財源の中で、効果的な事業を行うには、国や県からの様々な情報を効果的に活用する必要があると考えます。現状では、国等からの情報について、どのように考え、どのように対応しているか伺います。	24番 鵜田剛
			3 教育施設の跡地活用について	学校再編第1次実施プログラムの進捗により、使用されなくなる学校施設や千葉県から譲渡されほとんど使用されていない清和ふれあい館などの教育施設について、今後の利活用の見解を伺います。	

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

## (代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		経済・産業の振興 について	1 商工業の活性化について	<p>活力あふれるまちの実現に、商工業の活性化は欠かせません。そこで商工業の活性化に資する施策として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業振興アクションプランの進ちょく状況について</li> <li>・創業支援の取り組み実績と評価について</li> </ul> <p>お伺いします。</p>	
			2 観光振興について	<p>本市の観光産業が、経済振興に果たす効果をどのように評価しているかお伺いします。</p>	
			3 農業の振興について	<p>本市における農業は重要な基幹産業の一つであり、行政としても的確にニーズを捉え、対策を講じる必要があると考えます。</p> <p>まず、年々拡大する農作物の有害獣被害に対する取り組みと課題についてお伺いします。</p>	
			(関連質問)	1 農地中間管理機構について	<p>現在の農業振興においては、農地中間管理機構を効果的に活用することが必要不可欠の要素です。本市における農地中間管理機構の活用状況と今後の課題について伺います。</p>

平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			<p>(関連質問)</p> <p>2 米づくりについて</p>	<p>本市において、最も盛んな農業である水稻について、平成30年度から米の生産調整に係る制度が変わりますが、本市における制度改正の影響はどのようなものが考えられるか伺います。</p>	<p>24番 鵜田剛</p>
		<p>「豊かな学びと文化が人を育むまち」について</p>	<p>1 教職員の資質向上について</p>	<p>子どもの確かな学力・豊かな心・健やかな体を育むには、学校教育のレベルアップ、すなわち、人材（教職員）の育成が大変重要です。</p> <p>しかしながら先般、市内中学校教諭の不祥事が発生し、大変残念に思います。今回は、職場外での出来事のようにですが、この事案に対する教育長の所見と今後、教職員の資質向上をどのように考えているのか伺います。</p>	
			<p>2 「きみつ少年少女合唱団」の将来の展望を踏まえた育成策について</p>	<p>きみつ少年少女合唱団は、チャリティーコンサートや被災地応援コンサートをはじめ、これまでの地域貢献活動が認められ、昨年末、内閣府特命担当大臣表彰を受賞するなど、本市の子どもの文化の顔として活躍されております。</p> <p>また、東京オリンピック・パラリンピックに文化振興の面で参加することを目標に掲げ、日々練習に励んでいると聞いております。</p> <p>本市の魅力発信に貢献し活躍を続ける、きみつ少年少女合唱団について、今後、市として、どのような支援と、育成政策を考えているのか伺います。</p>	

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

## (代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		「ともに支え合い 健やかに暮らせる まち」について	保育環境整備について	本市の子育て支援については、保育園の待機 児童の解消と、施設整備による安全の確保が喫 緊の課題であるが、今後の保育環境整備の方針 について伺います。	
		環境を守る取り組 みについて	産業廃棄物処分場への対応について	本市のイメージを大きく失墜させ、なおかつ 住民の自己負担において、水を守る取り組みを 行っている現状について改善が必要と考えませ が、見解を伺います。	
2	きみつ未来 代表 9番 平田悦子 予定日時 3月5日(月) 13:00~14:30	鈴木市政のこれま での政策について	3期にわたる市長の公約の成果と課題について	鈴木市長が行ってきた政策のうち、具体的な 主要成果と残された課題について伺います。	
		将来を見据えたま ちづくりの推進に ついて	1 広い視野で捉えるまちづくりの考え方につ いて	1 将来的なまちづくりを見据え、近隣市と合 併し、中核市となることで自治体としての発展 が見込まれるが、中核市への移行についての見 解を伺います。 2 人口流出に歯止めをかけるために、企業誘 致による雇用創出や、宅地開発、空き家対策に よる定住促進施策が必要であると考えるが、市 としてどのような取り組みを行っていくのか伺 います。 3 市内の路線バスに赤字路線がある現状を踏 まえ、近隣市の主要部、互いの市民の生活圏を 考慮した効率的な広域でのバス路線網の見直し を検討する必要があると考えるが、見解を伺 います。	

平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			2 所有財産及び土地の有益な活用について	<p>1 北子安小学校の土地は借地であるが、今後もその土地の借地料を支払い続けるのか、今後の方針を伺います。</p> <p>2 君津高校の土地の利用料や君津バスターミナルに乗り入れる民間バス会社への施設使用料など、使用料が発生していないものについて、市として利用料金を徴収すべきであると考えますが、見解を伺います。</p> <p>3 清和ふれあい館（旧国民宿舎清和）は、千葉県より無償譲渡され間もなく10年が経過します。これまでの活用状況と、今後どのような取り扱いをしていくのか伺います。</p>	
		平成30年度施政方針について	1 市政運営の基本的な考え方について	<p>1 君津市「まち・ひと・しごと創生」総合戦略の成果と課題について、これまでの具体的な成果と、今後の取り組み内容、具体的なビジョンについて伺います。</p> <p>2 公共建築物やインフラ施設を効果的かつ効率的に維持管理するための「君津市公共施設等総合管理計画」における、今後の具体的な方針とスケジュールについて伺います。</p>	
			2 「ともに支え合い健やかに暮らせるまち」について	全国的に問題となっている保育園の待機児童問題ですが、本市における待機児童解消に向けた取り組みと、施設整備を早期に実現するための、民営化対象保育園の環境整備完了までのスケジュールについて伺います。	

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

## (代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			(関連質問) 市立保育園の民営化について	宮下保育園が民営化第1号として始まるわけですが、市の望む形に民営化が進ちよくしているのか伺います。	7番 石上 壘
			3 「安全安心に暮らせる自然と共生するまち」について	昨今、自然災害が増えており、災害に対する備えが急務となっています。本市でも自主防災組織の結成を促進していますが、防災知識の普及啓発を図り、行政との架け橋となる災害対策コーディネーターの養成に努めるとしていますが、その役割とは何か、またコーディネーター養成の進め方と、どのような活動が行われるのか伺います。	
			(関連質問) 防災行政無線について	近年の大規模災害の発生を教訓として、防災行政無線にはこれまで以上に多様化・高度化する通信ニーズへの対応が要求されるとともに、平常時における有効活用を図るために更なる改善が求められています。本市においても、防災行政無線のデジタル化への移行を進めていますが、今後の具体的な進め方について伺います。	8番 松本 裕次郎

平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			4 「地域の力で築く活力あふれるまち」について	地域の活力を維持していくためには、地域の力を結集し、活気ある産業の振興と雇用の創出により、活力溢れるまちの実現に向けて取り組みが重要と考えますが、創業支援に係る取り組みにおいて、創業相談窓口や支援センターの運営がどのように行われるのか、また設置によりどのように支援がなされるのか伺います。	
			(関連質問) 1 サイクルツーリズムとは	サイクルツーリズムは自転車と観光を組み合わせたもので、地域活性化・地方創生への切り札ともいわれるスポーツツーリズムの中でも有望な分野のひとつと考えられています。本市でもこのようなサイクルツーリズムを推進しようとしていますが、具体的な方策を伺います。	8番 松本裕次郎
			(関連質問) 2 地域経済の活性化について	全国的に人口減少や少子高齢化が進み、その対策として移住・定住の促進や子育て支援・新規就農者支援などに力をいれている自治体が増えています。本市も例外ではなく、平成7年をピークに人口が減少しています。このような状況の中、地域経済の活性化や雇用の確保に向けてどのような取り組みを行っているのか伺います。	

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

## (代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			(関連質問) 交流人口増加施策について	交流人口施策について施政方針の中でも触れられているが、これまでの取り組みの成果と今後の方向性について伺います。	7番 石上 壘
			5 「豊かな学びと文化が人を育むまち」について	現在、学校再編第1次実施プログラムが実行に移されていますが、市街地の学校にもかわりが出てくる学校再編第2次実施プログラムの作成状況と今後の進め方について伺います。	
			(関連質問) 教育環境の整備について	学校再編に伴って実施される、施設改修でトイレの洋式化・普通教室へのエアコンの設置を行う環境改善の考えはないのか伺います。	7番 石上 壘
			6 「市民とともに市政を推進するまち」について	現在、清和地区でまちづくりに係るワークショップが行われていますが、政策形成の過程を共有したのちどのように実際の政策に活かされるのか、また、これまで以上の市民協働によるまちづくりの推進とはどのような取り組みを行っていくのか伺います。	
		予算編成方針について	予算編成の考え方と見通しについて	鈴木市長の考える平成30年度予算編成における重点支出は何か伺います。 歳出において、扶助費、物件費、人件費が増加しているという状況であると認識されているが、今後どのように対処していくのか方針を伺います。	



平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
				高齢化社会への対応、子育て環境の充実、地域経済の活性化など、市民生活の安全と向上に資するためには、事務事業について抜本的に見直す必要があると認識されているが、今後どのように見直しを進めていくのか、見解を伺います。	
3	公明党 代表 18番 榎本貞夫 予定日時 3月5日(月) 14:45～16:15	君津市「まち・ひと・しごと創生」 総合戦略の進捗と目標達成に向けた推進について	1 君津市総合戦略の推進状況について	本市は国の施策を受けて君津版の総合戦略を策定し、平成27年度から31年度までの5か年間に、4つの基本目標の実現に向けて事業展開しております。本年は推進期間の中間点を過ぎ、目標達成の目途をつける重要な時期となっておりますが、これまでの進捗状況と、今後の取り組みについて伺います。	
			2 地域内経済活性化に資する農業振興の展開について	本市の地場産業の中で、広大な市域を生かした農業の活性化が期待されております。その一方で、農地集約による効率化や、担い手不足確保・有害鳥獣被害等の課題に直面しておりますが、現状の取り組みについて伺います。	
			3 若者の定住促進施策について	本市は少子化に加え、進学や就職、結婚などによる転出で、若者の定住人口の減少が進んでおります。そのために雇用機会の増大・魅力的な結婚子育て環境の構築及び、調達が手ごろなマイホーム取得などの施策が求められますが、具体的な推進事業と若者の定住増加対策を伺います。	

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

## (代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		未来っこが躍動するまちづくりについて	1 オリンピック・パラリンピック教育の推進について	子ども達は無限の可能性をもっております。オリンピック・パラリンピックはその可能性を触発する絶好の機会です。本市のオリンピック・パラリンピックを活用した教育の取り組みについて伺います。	
			2 就学援助費の入学前支給の実施について	中学生に関しては、平成30年度入学時の就学援助費の事前支給が実施予定となり、市民の方々に喜んでいただいておりますが、小学生に関しては、入学後の支給となっております。ランドセル購入等の費用がかかる入学前に支給されることが利用される方にとっては最も助かることです。必要な学用品をそろえられないまま入学する子どもがいないよう、小学校入学前の支給を望むものですが、ご所見を伺います。	
			(関連質問) 1 ICTを活用した学力向上の取り組みについて	子ども達の学力向上のためには、子ども達の学習意欲の向上が欠かせません。その方策の一つとして注目されているのが学習におけるICTの活用です。本市においては、学習におけるICTの活用について、どのように考えておられるのか伺います。	6番 野上慎治

平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			<p>(関連質問)</p> <p>2 学校給食の無償化について</p>	<p>学校給食の無償化については、全国で約60の自治体で実施されています。文部科学省は、無償化を含め、給食の実態調査に乗り出したところです。学校給食の無償化は、子どもの貧困対策として効果があるだけでなく、子育て世代の移住・定住促進策として成果を上げている自治体もあります。本市においても早期の実現を望むものですが、ご所見を伺います。</p>	<p>6番 野上慎治</p>
		<p>高齢者の安心と活躍を目指す健康長寿のまちづくりについて</p>	<p>1 健康増進事業の評価と今後の展開について</p>	<p>鈴木市長は、市民すべての願いである健康でいきいきと心豊かに暮らせるまちを目指し、「健康都市きみつ」を宣言しました。これにふさわしい健康増進事業により、健康を意識する高齢者が増加しております。そこで本事業をどのように評価されているのか、さらに現状の推進状況と、今後の展開について伺います。</p>	
			<p>2 健康マイレージ制度の普及促進について</p>	<p>健康マイレージ制度は、市民が自主的に健康的な生活習慣を持続していただき、名実ともに健康都市宣言のまちとして、広くアピールできる、誇れるまちづくりを目指して事業展開されました。そこで推進初年度の成果について、目標値と実績、さらに次年度の普及促進について伺います。</p>	

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

## (代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			<p>(関連質問)</p> <p>1 地域包括ケアシステムの推進について</p>	<p>1 団塊の世代が全て75歳以上となり、医療・介護などの需要の急増が予想される2025年に向けて、住み慣れた地域でサービスを切れ目なく受けられる体制を推進するには、市町村の役割が一層大きくなります。本市の医療・介護の把握状況、医療・介護の需要と供給の分析について伺います。また、医療・介護の相談体制について伺います。</p> <p>2 認知症施策の推進において、認知症の早期治療に結びつける認知症初期集中支援チームの体制、地域の見守り体制強化について伺います。</p> <p>3 生活支援の新たな担い手として、従前の介護事業者による支援に加え、住民主体型のサービスを早期実施に向けて着手されるところです。必要な支援サービスの把握、関係団体への働きかけ等、現況や将来見込みについて伺います。</p>	<p>5番 佐藤葉子</p>
			<p>(関連質問)</p> <p>2 介護支援ボランティア制度導入について</p>	<p>介護保険法の予防事業として認められている介護支援ボランティア制度は介護支援ボランティア活動の実績に応じてポイントが得られ、申請によってポイントに応じた交付金が交付される制度です。高齢者が地域でボランティア活動に従事することによって、元気な高齢者が社会貢献できる取り組みです。多様な活躍の場の構築の一つとして、本市での導入について伺います。</p>	

平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		ICTを活用したまちづくり推進について	1 マイナンバーカードの普及推進と活用範囲拡大について	マイナンバーカードの普及率は全国平均で人口の約9%と低調のままです。国では、平成29年度から31年度までをコンビニ交付導入促進期間として、住民票などの交付が全国どこでもできるように推進していますが、本市のマイナンバーカードの普及推進と活用範囲拡大の取り組みについて伺います。	
			2 高齢者のICT利活用能力の向上について	高齢者がICTの恩恵を享受したり、ボランティア活動や就労等の社会参画を行ったりするためには、ICT利活用能力の向上が必要です。また、スマートフォンの普及に伴い、高齢者のネットトラブルが急増しています。本市の高齢者のICT利活用能力の向上の取り組みについて伺います。	
			(関連質問) ICTを活用した行政改革について	行政においてもICTの活用により業務の効率化や迅速化、市民ニーズに沿った利便性の高い行政サービスの展開が期待できます。本市の今後のICT活用について伺います。	6番 野上慎治
		大規模災害に備えた避難体制の構築について	1 自主防災組織率向上について	災害時において初期活動の中心的存在となる自主防災組織の設立は、地域の災害対応力の向上を図る上で、大変重要な事業です。そこで本市の組織率の現状と、今後の拡充方策を伺います。	

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			2 要支援者避難における名簿活用改善について	今後、ますます高齢社会になり要支援者は増加傾向になることが予想されますが、要支援者は、一人ひとりの状況が違うため、一般的な対策はなく、事前の避難方法の想定が必要とされます。本市では「災害時要援護者避難支援制度」を実施していますが、個別計画の中の避難支援者の設定状況について伺います。また、個人情報保護法等が壁となり、効果的に活用されにくいと考えますが、平常時からの名簿の活用について伺います。	
			(関連質問) 1 避難所施設の機能強化について	一次避難所である学校施設等には、高齢者や障がい者を始め多様な方々が避難します。避難所施設のバリアフリー化は必須ですが、現状認識と改善計画について伺います。	5番 佐藤葉子
			(関連質問) 2 福祉避難所の指定拡充と整備について	災害時に高齢者や障がい者・妊産婦・乳幼児等の配慮を要する被災者へ、よりよい対応を確保するための福祉避難所の指定拡大と整備状況について伺います。	

平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
4	真政会 代表 15番 加藤 喜代美 予定日時 3月6日(火) 10:00~11:30	企画行政について	1 人口ビジョンについて	将来の君津市像をどう捉えているのか。現在の各種計画は君津市人口ビジョンが指摘した少子高齢化・人口減少に対してどの程度有効と考えるか伺う。また、中山間地の進行する過疎への対策と方向性について伺う。コンパクトシティ化を進めるのかなど。	
			2 企業誘致について	多様化する産業に対応する企業誘致の方向性について伺う。	
			3 近隣市との合併について	現在までの様々な議論・検討の結果、鈴木市長は近隣市との合併を進めるべきと考えているか伺う。	
		財政について	君津市の将来的財政について	市税の大幅な増収が見込めない状況のうえ、社会保障関連費用は増大していくと思われるなかで、今後どのような財政運営を行っていくのか伺う。さらに、地方交付税の不交付団体であることのメリットとデメリットについて伺う。	
		観光行政について	観光振興について	亀山の豊かな自然と魅力ある観光資源の価値と可能性についてどう評価しているのか、またどのように生かしていくのか今後の取り組みを伺う。	
			(関連質問) 観光施策について	1 観光において道路整備は必要と考えるが、国道465号や三直のトンネル等の整備状況についての国・県への働きかけについて伺う。 2 (仮称)清和地区観光交流センターの補助金返還の影響について伺う。	16番 真木 好朗

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

## (代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		農業行政について	有害鳥獣対策について	現在の有害鳥獣対策では不十分と考えるが、今後の取り組みや、さらなる対策について伺う。	
5	かがやき君津 代表 3番 奈良輪 政 五 予定日時 3月6日(火) 13:00~14:30	市長の施政方針について	1 財政について	平成30年度に向けて、市長の施政方針が表明されたが、一般会計予算における歳出については、教育・保育環境の整備、安全で安心なまちづくり、将来を見据えた公共インフラの長寿命化などに重点を置くとともに、市民サービスの充実にも力を入れた積極的予算を編成したとある。 それらにより、過去最高の予算規模となったが、予算編成の際に、歳入をどのように見込んだのか、具体的にどういった理由で予算規模が大きいか伺う。	
			2 均衡ある市域の発展について	基幹道路としての国道、県道との円滑な連携を考慮した、道路網整備、いわゆる30分構想の実現に向けた道路網の整備状況について伺う。	
		農業施策について	1 ふるさと名物応援宣言について	本市の特産品で地域資源である「小糸在来®」の加工品を活用した取り組みを応援する「ふるさと名物応援宣言」を行うということだが、その概要について伺う。	



平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			2 農業の担い手施策について	<p>農業者の高齢化が進んでおり、清和地区などの山間地域では、農業者の高齢化も進み、農家が農業を辞めている現状がある。このような状況の中、地域の農業を支えていくため、担い手をどのようにして確保していくのか伺う。</p>	
			3 有害鳥獣対策について	<p>有害鳥獣対策としては、被害を出している有害獣等を減らす捕獲が重要と考えるが、その捕獲する人も60歳以上が多い。農業者の担い手の課題と同様、有害鳥獣捕獲の若い担い手の確保が必要だと考えるが、見解を伺う。</p> <p>また、捕獲後の埋設処理の負担軽減を図ることが、担い手確保のために重要だと考えるが、今後の対策を伺う。</p>	
		教育行政について	よりよい教育環境の整備について	<p>現在、学校再編第1次実施プログラムの着実な推進に向け、統合準備室の取り組みを充実させながら、新たな学校づくりを進めていることと認識している。これまでの進ちょく状況と、今後の展望について伺う。</p>	
			(関連質問) 1 学校再編第1次実施プログラムについて	<p>学校再編第1次実施プログラムでは、平成30年度より認定こども園の準備に向けた準備期間となっている。確実な開園に向け、今後の進め方について伺う。</p> <p>また、伝統ある周西幼稚園としての歴史の幕引きはどのように考えているのか併せて伺う。</p>	4番 船田兼司

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

## (代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			(関連質問) 2 新学校給食共同調理場について	新学校給食共同調理場における調理業務の委託について検討していると思うが、委託業者選定方法や供用開始までの準備のスケジュールなど、今後どのように進めていくのか伺う。	4番 船田兼司
		福祉施策について	市民が安心して生活できる環境整備について	市民が支え合い安心して生活できる環境を作る事は非常に重要なことと考える。超高齢化社会の到来に向けて、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を送れるよう、地域包括ケアシステムの構築が求められているが、市はどのような取り組みをしているのか。また、中核をなす地域包括支援センターの活動状況について伺う。	
			(関連質問) 1 君津市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画の新しい取り組みについて	本市の高齢化率は大変厳しい状況にあることから、早急な介護予防の対策が求められている。平成30年から始まる取り組みでは、地域住民の参加が期待されているが、わかりやすいサービスとなっているのか。特に介護予防、生活支援サービスの運営基準はどのように考えているのか伺う。また、地域支え合い推進員(生活支援コーディネーター)の役割を伺う。	14番 橋本礼子

平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			<p>(関連質問)</p> <p>2 第2次君津市障害者基本計画の課題への 取り組み姿勢について</p>	<p>本市では、平成30年度から障害者の基本計画と福祉計画が一緒になり、新たに障害児の福祉計画も同時に策定され、今後3年間の計画が作られたが、それぞれ出されている課題をどのように解決していくのか。市は障害者地域自立支援協議会で、対応して計画を推進していくとしているが、現在の協議会の現状と課題解決に向けて市へ働きかける事が行われているのか伺う。</p>	<p>14番 橋本礼子</p>
			<p>(関連質問)</p> <p>3 教育との連携について</p>	<p>今までの福祉計画では、すべての人が安心して生活ができるユニバーサルな社会作りがあげられ、政府においても2020年のパラリンピックを共生社会の実現のきっかけにしようとしている。文部科学省では、「心のバリアフリー学習推進会議」の提言が出されている。本市においても教育と福祉の連携を進める仕組み作りが重要と考える。来年度どのような連携を考えているのか伺う。また、学齢期以降の取り組みとして、鳥取県で行われている「あいサポート運動」を公民館での社会教育事業として、検討してみてもどうか伺う。</p>	

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

## (代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		まちづくり施策 について	人口減少下における地域の活性化対策について	<p>少子高齢化や人口減少が急速に進む中で、市街地、中山間地における地域活性化策について伺う。</p> <p>併せて清和・小糸地区で現在進めているワークショップなどにより、地域住民の意思も参考とした共同研究の最終報告が3月中に行われる予定となっているが、今後の公共交通網の形成にどのように反映させていくのか伺う。</p>	
			(関連質問) 安全安心なまちづくりについて	<p>1 施政方針で述べられている災害対策コーディネーターの養成を、どのようにして市民に周知していくのか。また、コーディネーターの目標数や組織づくり等の考えを伺う。</p> <p>2 4月から開始する防犯ボックスを利用して、地域の実情に沿った効果的な防犯活動をどのように展開するのか伺う。5年間の事業が考えられているが、1.5km圏内の住民との関わりや、最終的な事業の目標をどのように考えているのか伺う。</p>	14番 橋本礼子
			(関連質問) 1 特色を生かした地域活性化対策について	本市は、5か町村の合併により誕生した県内第2位の広大な市域を有する。市街地、中山間地それぞれ特色を生かした地域の活性化が必要と考えるが本市の取り組みについて伺う。	4番 船田兼司

平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			<p>(関連質問)</p> <p>2 広域連携について</p>	<p>1 次期広域廃棄物処理施設の建設予定地の検討状況について伺う。併せて安房地域2市1町の協議参加申し入れについての対応状況について伺う。</p> <p>2 君津地域水道事業統合広域化基本計画について、統合後に交付金等を活用し行う老朽管更新工事や、施設整備等について伺う。併せて統合に向けたスケジュールについて伺う。</p> <p>3 (仮称)木更津市火葬場の整備に向けて必要となる事前事業の費用に関しては、4市均等割りで合意されたが、建設費や運営費に関しての本市の負担割合について伺う。</p>	<p>4番 船田兼司</p>

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
1	11番 須 永 和 良 予定日時 3月6日(火) 14:45～15:45	将来性のあるまち づくりについて	1 道路交通網の整備について	<p>1 施策というのは時代によってその評価が大きく変わります。アクアラインも開通当初は無駄遣いの象徴とされていましたが、今は房総半島にとって無くてはならない命綱の役割を果たしています。</p> <p>都市計画道路であった坂田九十九坊線も時代の移り変わりにより計画から外れましたが、三直貝塚橋に投資した血税を無駄にしないためにも、今こそ再度延伸をするべきだと考えますが見解を伺います。</p> <p>2 総事業費約9億円で八重原線の道路新設改良を進めていますが、建設後のまちづくりをどのように描いているのか。マザー牧場に行く大型バスが通りやすくなるだけではまったく意味がありません。</p> <p>新しく建設を予定している八重原線の橋を最大限活かすには、坂田九十九坊線との結節こそ鍵であると考えますが見解を伺います。</p> <p>3 圏央道の木更津東インターを通過する高速バスには、品川・羽田と大多喜、浜松町と勝浦、横浜と茂原を結ぶ路線があります。</p> <p>J Aおびつ味楽団に隣接するバスストップを建設し、これらのバスを呼び込んではどうでしょうか。都心部からゴルフ・観光に来る層を広く呼び込むための起爆剤となると考えますが見解を伺います。</p>
			2 戦略的な宅地開発について	<p>生産年齢人口を増やすには宅地開発が欠かせません。市内で計画されている規模の大きい宅地開発の内容について伺います。</p> <p>また、駅周辺の高度利用について、市としてどのような展望を持っているか伺います。</p>
			3 中核市への移行について	<p>人口減少が続く日本において房総半島南部の過疎化が急激に止まることは考えられません。もしも無策のままなら20年後の房総半島南部はどうなっていると考えますか。</p> <p>また、将来的に久留里線や君津駅以南のJRが廃止されることも考えられます。先を見据え、安定した市民サービスを続けるためには、中核市への移行は避けられないと考えますが見解を伺います。</p>

平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		安心して住み続けることができるまちづくりについて	1 「日本一治安がよいまち」を目指して	<p>1 本市では他市に先がけ公用車へのドライブレコーダー設置や、わんわんパトロールの支援、防犯ボックスの設置などを進めてきました。</p> <p>そこで、ジョギングしながら地域を見守る「ジョグパト」の導入を提案するとともに、イメージ戦略として「日本一治安がよいまち」を目指す宣言をしてはどうかと提案しますが見解を伺います。</p> <p>2 本庁舎を含め公共施設の出入り口及び駐車場等には、防犯カメラを設置すべきと考えます。</p> <p>また、千葉県白子町では防犯カメラ設置家庭に補助金を交付しています。本市でも同様の取り組みをすることは治安の向上のために非常に効果的であると考えますが見解を伺います。</p>
			2 保育・介護に安心できる施策について	<p>1 保育士や介護職は必要だけど足りないという意味では看護師と一緒にです。看護師養成に公金を支出しているように保育・介護職養成にも公金を支出すべきだと考えます。地元大学等と提携し市内勤務で返済不要となる奨学金を創設するなど検討すべきだと考えますが見解を伺います。</p> <p>2 認可保育所の入園選考においてフルタイムの会社員と個人事業主や自営業者で差をつけないように昨年12月に厚生労働省から要請が出ていますがどのように対応したのか伺います。</p>
			3 美しい自然環境を守る施策について	<p>1 滋賀県大津市や栃木県鹿沼市ではメガソーラーなど太陽光発電設置をめぐる近隣トラブル等を避けるため、設置を許可制にする方向です。本市も九十九谷などの景観保護や土砂災害防止等の観点から、設置許可制にすべきと考えますが見解を伺います。</p> <p>2 平成31年度から導入される予定の(仮称)森林環境譲与税の使い道について、どのように考えていますか。環境施策協力金とのすみ分けについても併せて伺います。</p> <p>3 市内産業廃棄物最終処分場の増設について、直近の動向を伺います。</p>

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		行政のよりよい仕組みづくりについて	1 インセンティブ予算について	高い情報収集能力で国県補助金を獲得したり、創意工夫により経費削減した取り組みを評価し、その翌年度予算に反映させる「インセンティブ予算」を導入すべきであると考えますが見解を伺います。
2 労務管理について	<p>1 先ごろ公表された定員管理適正化計画によれば平成28年度に30日以上病気休暇を取った職員は25人、うち16人がメンタル疾患という異常な数字です。この原因と対策について伺います。</p> <p>2 残業の原因は人員に対し仕事が多すぎるか、能率が悪いかのどちらかだと考えますが、残業抑制のための対策を伺います。</p> <p>3 各部署の部長は部下が見え、部下から見られる環境で仕事をした方がお互いにとってよい仕事ができると思います。部長室を廃止し来客時などは会議室等で対応すべきと提案しますが見解を伺います。</p> <p>4 継続的に利益を出さなければならない民間企業の方が組織の労務管理については上手であることは間違いありません。本市には大手鉄鋼関連企業があることから優秀な人材が多くいます。</p> <p>管理職への民間人採用について検討すべきと考えますが見解を伺います。</p>			
3 公契約条例について	公共工事の質や行政サービスの著しい低下を防ぎ、安定した行政サービスを提供するためには適正な賃金・労働条件を確保する公契約条例の制定が必要であると考えますが見解を伺います。			



平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
2	13番 三浦道雄 予定日時 3月7日(水) 10:00~11:00	施政方針について	基本目標について	施政方針で掲げた基本目標については、これまでの実績や成果を踏まえ、今後の施策に取り組む必要があると考えますが、基本目標のうち、「地域の力で築く活力あふれるまち」「豊かな学びと文化が人を育むまち」について、過去関係する具体的な事業等の評価についてお聞かせください。
		教育行政について	学校再編第1次実施プログラムについて	1 学校再編第1次実施プログラムについて、特に松丘・亀山地区等では理解も合意も得られていないのに「学校統合準備室」を立ち上げ「校名募集」を始めています。「市民とともに市政を推進するまち」の理念に反していると考えますが見解を伺います。 2 大規模統合ではなく、松丘地区と亀山地区を統合すべきという声を多く聞きます。地域の衰退に歯止めをかけるための活性化策を、今後地域力を挙げて推進する必要から、小規模統合に留めていただきたいと考えますが明快な答弁をお願いします。
		医療・福祉行政について	1 国民健康保険制度について	4月から国保の広域化が始まります。国保税の増額や医療サービスの低下等を懸念していますが見解をお聞かせください。
			2 社会保障制度の充実について	1 介護保険制度は、改悪により「保険あって介護なし」といわれている制度です。利用者・事業所等は今後さらに深刻な事態を迎えると考えますが見解をお聞かせください。 2 セーフティーネットといわれている生活保護費等への相次ぐ減額は、生活保護法の理念に反します。名称を生活保護法から「生活保障法」に変更することを提案しますが、市としての見解をお聞かせください。
環境行政について	新井総合施設株式会社のその後の動向について	1 産業廃棄物等のダンプカーの搬入状況について伺います。 2 君津市議会・千葉県議会で全会一致で採択され「同社にボーリング調査」を求めた請願書・意見書への対応はどの様に推移しているのかお聞かせください。		

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
3	2番 下田 剣吾 予定日時 3月7日(水) 11:15~12:15	鈴木市長の施政方針について	1 急激に進む人口減少について	鈴木市長就任時からの人口減少と子どもの減少について、現状をお聞きします。
			2 財政戦略の必要性について	本市の人口ビジョンでは、今後も減少は止まらず、約10年後には8万人を下回る可能性もあります。住民が減ることは人口だけでなく、税収も減少するのではないのでしょうか。税収はどのようになるのか、具体的な見通しをお聞きします。 また、税収が減る一方で、公共施設や道路や橋などのインフラの建て替え費用や修繕費の増加、また高齢化に伴う医療や福祉関連予算の増大など必要な歳出を具体的にどう計算しているのでしょうか。 今後予測される、本市の高齢化と人口減少による歳入減、歳出増をどうやって乗り切るのか、その財政戦略を具体的にお聞きします。
		安全な道路にするために	1 道路照明や表示の改善について	君津インターチェンジから小糸地区に向かう3つのトンネルについて、長年議会が指摘しているにもかかわらず、水漏れや照明が消えているなど、ひどい状態が続いています。いつ改善されるのかお聞きします。 また周南地区では観光客の多い君津スマートインター周辺の歩道整備が始まり、市民から感謝の声も聞こえます。しかしながら、観光客が通る周辺市道の白線や道路標示はほとんど消えたままになっています。どのように改善していくのかお聞きします。
			2 民間が整備した道路の安全について	小糸地区の道路上に大きな穴やひび割れがあり、児童生徒も多く通るにもかかわらず、放置されている場所があります。本市の廃棄物収集車も通り、「生活道路」的に使われています。市民の安全のために本市はこうした問題をどうするのか、見解をお聞きします。

平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		教育のさらなる充 実のために	1 学校現場の現状について	大きな課題であった耐震化を終えた学校現場ですが、壊れて使用禁止のトイレや水道がそのままになっているとの声があります。小中一貫のモデル校として取り組もうとしている周南地区の学校を例に現状の課題をお聞きします。
			2 現場の新しい課題への取り組みについて	1 配慮が必要な発達障害の児童生徒について、市内の現状をお聞きします。また子どもたちのために、授業や高校受験などについて、どう対応しているのかお聞きします。 2 新しく導入されるプログラミングの授業の前段階として、試験的にプログラミングのクラブ活動などを行って、課題や工夫を事前に情報収集するべきでないかと思いますが、見解をお聞きします。
			3 武道教育を推進するために	耐震化を早期に完了するために苦肉の策として使用停止になっている小糸中の武道場ですが、市内全体で見れば、全国大会や県大会での活躍など、市内でも剣道などの活発な武道教育が児童生徒の教育につながっています。一つの地区のためだけでなく、本市の教育充実のために、こうした武道教育の拠点を整備する必要があると思いますが、見解をお聞きします。
		市民の役に立つ市 役所であるために	1 無年金の解消について	国の制度で無年金が解消される期間が設定され、議会でもその推進を提案していますが、本市の「無年金解消率」はどうか、お聞きします。
			2 金融機関について	市民が市税などを口座引き落としできる金融機関は限定されていることから、不便を感じる市民もいます。市民のライフスタイルに合わせて改善すべきと思いますが、児童手当など市が振込むことがあるが、税の分野で市が提携していない金融機関はどこなのか、お聞きします。

## 平成30年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		子育て支援について	1 待機児童をなくし、安全な保育園にするために	1 待機児童と不足する保育士の状況は改善されたのかお聞きします。 2 耐震性のないまま老朽化している市立保育園の安全対策が必要です。社会福祉法人化による建て替えは市街地に限られている上、数年以上は時間がかかることが予想されます。それ以外の安全対策とは何なのかお聞きします。
			2 子どもの貧困をなくすために	貧困の連鎖を断ち切るため、生活保護世帯やひとり親世帯の子ども向けの無料学習教室を始めましたが、その意義についてお聞きします。
		市民の命を守る防災対策について	1 防災専門家の活用について	防災力向上のため議会でも提案した、元自衛官の職員が危機管理課に配置されてから1年が経ちます。外部からきた視点、また防災の専門家の視点から本市の危機管理について、どのような具体的な改善があったかお聞きします。
			2 マンホールトイレの活用について	大規模災害時に役に立つ下水道を活用したマンホールトイレを設置すべきと考えますが、見解をお聞きします。
		水道について	統合に伴う老朽管更新工事の工夫について	水道の4市統合に合わせて実施していく老朽管の更新工事などで、大きな金額の事業が20年にわたって続くことが計画されています。発注の平準化など工夫する事で、事業の効果をさらに広げていくこともできるのではないのでしょうか。見解をお聞きします。